



機械搬入・据付・解体・運搬
株式会社 東陽重量

〒350-1308 埼玉県狭山市中央3丁目4-5
TEL:04-2968-8176 FAX:04-2968-8410

<http://toyojuryo.com>

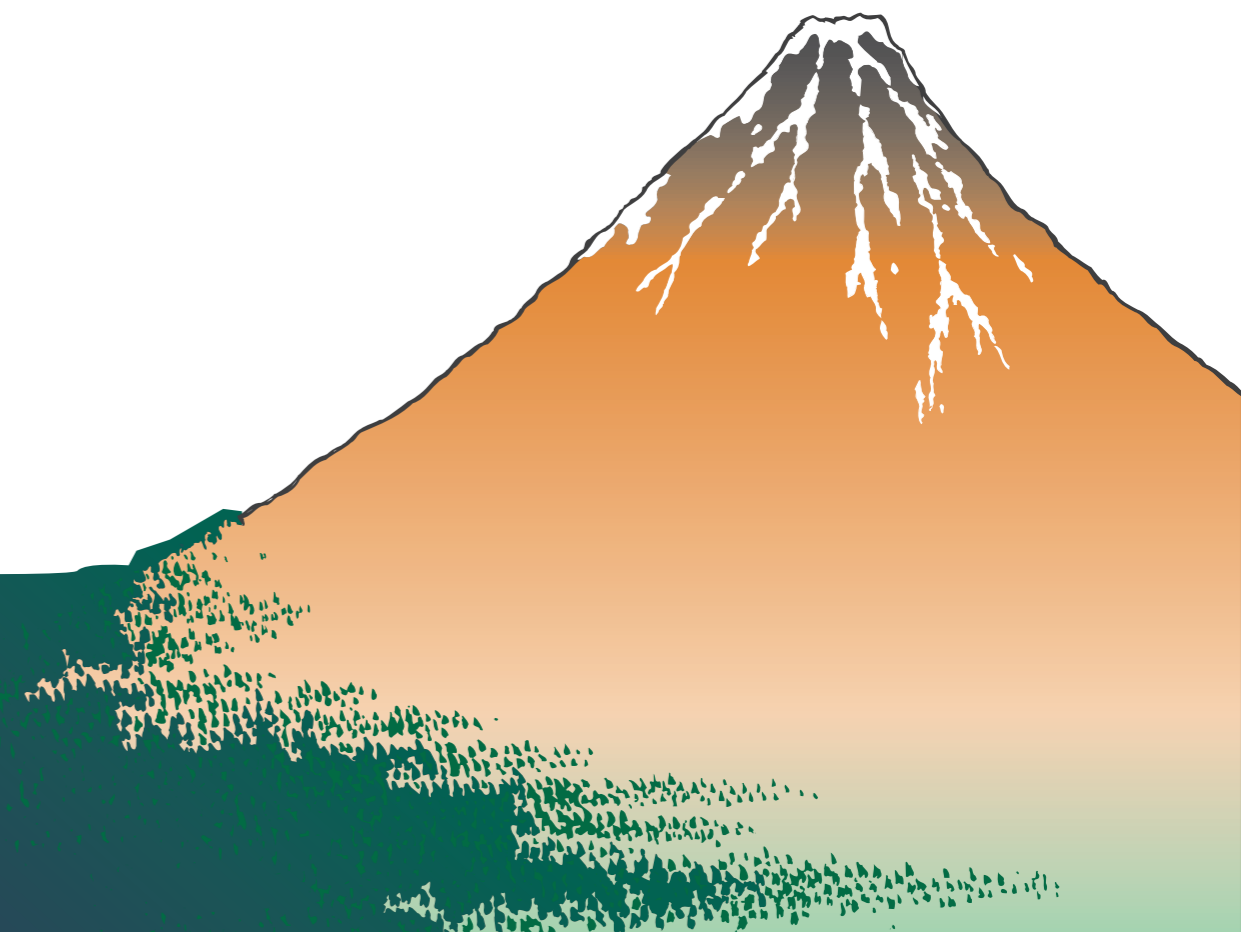


TOYOJURYO



TOYOJURYO
機械搬入・据付・解体・運搬
株式会社 東陽重量

会社案内 Company Information





それが東陽重量です。世界に誇れる技術がある。



東陽重量では、 こんな仕事をしています。

重量鳶とは、文字通り「重量物」を扱う仕事です。
「保線車両(80t)を特殊クレーンで吊って線路にのせる作業」
「航空ショーで展示する飛行機をクレーンで運ぶ作業」
「映画館に3D/4D用のイス(振動やにおいが出るイス)搬入作業」等……
スケールの大きいこういった作業も当社の仕事の一部。
もちろん空調・電気など重量鳶の全般の作業も担っています。
どんな仕事でも「お客様の笑顔のために」という精神を忘れず、
丁寧な仕事で積み上げてきた「信頼」が当社の誇りです。
これからも「世界に誇れる技術」で、日本を底辺から支えていく。
それが東陽重量の役割です。

お問い合わせから 施工・引き渡しまでの流れ

- Step.1 お問い合わせ・ご相談
- Step.2 現地調査・お打ち合わせ
- Step.3 設計検討(CAD)
- Step.4 施工お見積り提出
- Step.5 ご契約
- Step.6 着工打ち合わせ
- Step.7 工事着工
- Step.8 竣工・お引渡し



鳶職

鳶職(とびしょく)(曳き屋、遣り方と同じ)とは、一般的に日本の建設業において、高い所での作業を専門とする職人を指す。鳶、鳶の者、鳶工とも言う。町場では地業も行う基礎工事、簡単な間知石積など、またこれらのことから「鳶、土工(土方)」と一括りで呼ばれる。作業の種類や職業などによって「足場鳶」「重量鳶」「鉄骨鳶」「橋梁鳶」「機械鳶」など多岐に渡りそれらを総合的もしくは専門に行う者がいる。建築現場では、高所を華麗に動き回る事から「現場の華」とも称される。

由来

棟上の時、梁から梁へ文字通り飛んだので鳶といわれる。道具として代表的なものが鳶口でありこのことから町火消(延焼家屋を曳き倒すときに使う)、梯子乗り(梯子を支えるのに使う)、木遣り(木をやりまわすのに必要)とは不可分であると言える。またこの鳶口から鳶職といわれる。曳き屋の由来は上棟式の「曳綱の儀」を参照。遣り方衆の由来は下記、基礎工事業を参照。または木遣り方、木遣り衆などともび職の別名であり、遣り方の語源である。



自分たちのしごとである重量鳶は、

建築業界における花形。

その誇りを持ち、日々技術を磨きながら、

この先も走り続けていきます。